

平成29年度 研修講座シラバス

研修の種類	基本研修	コンセプト	授業力向上・課題解決力向上・人格的資質向上
-------	------	-------	-----------------------

1 研修講座名

事業名	ファーストキャリアステージ研修事業	対象	小	定員	該当者
講座名	初任者研修講座小学校				

2 研修目的・日数

研修の目的	学習指導や学級経営に必要な基礎的・基本的な知識や技能を習得し、組織の一員としての意識を高めます。		
区分	区分の目的	日数	総日数
【授業力向上区分】	学習指導目標を体系的に理解し、カリキュラム・マネジメントの視点を持って、授業づくりに必要な基礎的・基本的な知識や技能及び教科指導の技術を身に付けます。	3	7 他に選択1
【課題解決力向上区分】	今日的な教育課題を理解するとともに、学級経営や児童・生徒理解及び人間関係づくりのための基礎的・基本的な知識や技能を身に付けます。	1	
【人格的資質向上区分】	教育公務員としての自覚・心構えと社会人としての基礎力を向上させるとともに、体験活動を通して、教員相互の交流を図ります。	3	

3 研修内容

日付・会場	ねらい（身に付けたい資質・指導力等）	形態・時間	内容	講師等	備考
1日目 4/11（火） 4/13（木） 4/20（木） のいずれか 善行庁舎	【資質】初任者研修の具体的内容、進め方について理解する。	オリエンテーション 45分	「初任者研修の意義・概要」	所員	
	【資質】教員の人事制度と評価の基本的事項について理解する。	講義 45分	「教員の人事制度と評価」	教職員人事課	
	【資質】教育公務員として必要な姿勢、サービスに関する基本的事項について理解する。	講義 1時間30分	「教員としての自覚・心構え、サービス」	教職員企画課	
	【資質】児童・生徒、保護者、職員間の関係及び仕事への自信喪失等によるストレスへの対処法について具体的に理解し、充実した教員生活につなげる。	講義・演習 1時間	「ストレスマネジメントの必要性」	横浜心理臨床 オフィス臨床 心理士 大多和二郎	
	【資質】社会人としてのマナーを確認し、児童・生徒、保護者、職員とのより良い関係を構築するために、コミュニケーション能力の向上を図る。	ワーク ショップ 2時間15分	「人間関係づくり」	リンク・ラボ ラトリエ	
	【資質】教員としてのスタートに当たって、学び続ける姿勢の重要性を理解する。	講話 15分	「これからの教員生活を展望して」	所長	
2日目 7/4（火） 7/11（火） 7/28（金） のいずれか 善行庁舎	【資質】人権教育の基本事項について理解する。	講義・演習 1時間20分	「人権教育」	行政課	
	【資質】子どもたちの人権を守るための具体的な対応について理解する。	講義 1時間40分	「子どもの人権」	中央児童相談所	
	【資質】社会の中の様々な危険から自らの安全を守るために必要な能力の育成について理解を深める。	講義 50分	「児童の安全教育」	藤沢北警察署	
	【資質】本県の教育の総合的な指針となる「かながわ教育ビジョン」の理念等を理解する。	講義 30分	「かながわ教育ビジョンについて」	所員	
	【資質】選挙権年齢の引下げが行われたことに伴い、教員としての公正中立な立場が求められていることを認識し、政治参加教育の取組の充実について理解を深める。	講義 30分	「政治参加教育」	高校教育課	
	【資質】教育活動全般における児童・生徒と教員との信頼関係づくりについて理解を深める。	講義・演習・協議 1時間40分	「児童・生徒と教員との信頼関係づくり」	所員	

3日目 7/24 (月) 7/27 (木) のいずれか 善行庁舎	【授業力】学校教育における授業の目的を理解し、授業づくりへの意欲を高める。教科書の内容を学習指導要領と関連付けて捉えることで、指導事項について理解する。	講義・演習 3時間	「授業づくりに向けてⅠ - ①」 「授業づくりに向けてⅠ - ②」	所員	
	【授業力】1単位時間の授業づくりに必要な要素を知り、それらを踏まえることが分かる授業づくりにつながることを理解する。	講義・演習 3時間30分	「授業づくりに向けてⅡ」	所員	
4日目 8/8 (火) 8/16 (水) 8/25 (金) のいずれか 善行庁舎	【課題】「生徒指導提要」を踏まえ、問題行動等の未然防止を中心とした視点から、児童・生徒に関する様々な課題、特にいじめへの対応について理解を深める。	講義 1時間	「問題行動等の未然防止を中心とした児童・生徒理解の在り方」	子ども教育支援課	
	【課題】インクルーシブ教育の推進に関する基礎的な知識を得て、その意識の向上を図る。	講義・演習 50分	「インクルーシブな学校づくり」	所員	
	【課題】学校における教育活動について理解し、自分自身の仕事を管理するために必要な力を身に付ける。	講義・演習・協議 1時間10分	「セルフマネジメント」	所員	
	【課題】発達障害等に関する特性について理解を深める。	講義・演習 50分	「発達障害等の理解と支援」	所員	
	【課題】チームによる児童・生徒理解と支援について理解を深める。	講義・演習・協議 2時間40分	「チームによる児童・生徒理解と支援」	所員	
5日目 9/5 (火) 9/12 (火) 9/19 (火) 10/3 (火) 10/10 (火) 10/17 (火) 10/31 (火) 11/7 (火) 11/21 (火) のいずれか 善行庁舎	【授業力】情報活用能力の育成を視野に、学習活動を構想することを通して、分かる授業づくりの基本的な知識を身に付ける。	講義・演習 3時間	「情報教育の基礎・基本」	所員	
	【授業力】ICTを効果的に活用することを通して、分かる授業を実現するための基本的な手法を身に付ける。	講義・演習 3時間30分	「ICTを活用した授業づくり」	所員	
6日目 11/14 (火) 12/5 (火) のいずれか 善行庁舎	【資質】児童への対応の在り方を中心に、具体的な実践事例の報告を聞くことを通じて、組織における役割と連携について理解を深める。	実践報告 50分	「組織における役割と連携Ⅰ」	公立小学校児童指導担当教員	
	【資質】児童への対応の在り方を中心に、具体的な実践事例の報告を聞くことを通じて、組織における役割と連携について理解を深める。	実践報告 50分	「組織における役割と連携Ⅱ」	公立小学校養護教諭または適応指導教室担当教員	
	【資質】協議を通して、より良い児童への対応について考える。	協議 1時間20分	「児童対応の心構え」	所員	
	【授業力】評価規準を踏まえた、1単位時間の授業のつくり方を理解する。	講義・演習 3時間30分	「分かる授業づくりを目指してⅠ」	所員	
7日目 1/23 (火) 1/30 (火) のいずれか 善行庁舎	【授業力】実践報告を通して、単元を見通して1単位時間の授業づくりをすることの意味を理解する。	講義・演習 1時間	「分かる授業の実践から学ぶ」	公立小学校教員	
	【授業力】単元を見通して1単位時間の授業づくりをすることの意味を理解する。	講義・演習 2時間	「分かる授業づくりを目指してⅡ」	所員	
	【資質】初任者としての学びを振り返り、課題を明確にするとともに、今後の教育実践への意欲を高める。	講義・演習・協議 3時間30分	「研修の振り返りと今後の課題」	所員	

8日目 - 善行庁舎等	【選択】個々のニーズに応じた研修内容を学校教育にいかす。	1日	「選択研修」	各担当	選択研修講座から1講座選択
-------------------	------------------------------	----	--------	-----	---------------

4 受講にあたって

- ・日時の詳細については、「実施要項」を参照してください。
- ・勤務校で使用している名札をお持ちください。
- ・1日目には、「実施要項」をお持ちください。
- ・3日目には、「小学校学習指導要領解説 国語編」をお持ちください。
- ・3日目には、「小学校学習指導要領解説 算数編」をお持ちください。
- ・4日目には、リーフレット「インクルーシブな学校づくり Ver. 1.0」（平成28年3月 神奈川県立総合教育センター）をお持ちください。
- ・5日目には、ICT教材を作成します。作成したい教材に係る教科の教科書及び、学習指導要領をお持ちください。
- ・6日目には、「小学校学習指導要領解説 算数編」をお持ちください。

教職キャリア課 キャリア開発班 (0466)81-1974
